

私は、さまよい続けている意識でした。神を求め、真実を求め
てさまよい続けていました。今世だけでもたくさんの場所、神社
仏閣を訪れました。肉はただ遊びの気持ちで軽い気持ちでと、な
かなか自分の他力の反省へつなげることができませんでした。

でも「私からあなたへ一筆啓上」を見たとき、私は私の心は完
全に外に向き、そしてずっとずっとさまよい続けていたと思いま
した。

私は待ち続けてもらっている存在でした。帰ってきなさいと待
ち続けてもらっている幸せな存在でした。

そして私には来世があります。来世、アルバ - トと出来えまた
この学びをつないでいけることを私はこの心で知っています。そ
れが嬉しいと思いました。

田池留吉もアルバ - トも私の心の中にありました。ありがとうございました。未来へとつないでいけることが幸せです。